



－企業を育て 地域を伸ばす 商工会議所－

商工会議所報

2025

4 月

NO.197

年4回発行

～主な内容～

令和7年度事業計画・収支予算・・・	2
新会員の紹介	3
伊予市地域景気動向調査	4・5
インド経済ミッション団派遣	7
青年部・女性会活動報告	8

- 令和7年度事業計画・収支予算が承認されました
- 令和6年下半期景気動向調査結果



【旧会館で最後の通常議員総会を開催】

発行所：伊予商工会議所
〒799-3112 愛媛県伊予市上吾川甲9-1

TEL:089-982-0334

FAX:089-983-2227

E-mail : info@iyocci.jp

URL : <https://www.iyocci.jp>

第 1 4 2 回 通 常 議 員 総 会 開 催

令和7年3月18日
(火)、第142回通常
議員総会を49名の
出席者(委任状提
出19名)のもと、商
工会議所において
開催しました。



審議事項では、令和6年度更正予算(案)、令和7年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について、定款の一部改正等について審議され、原案通り承認されました。

また、先に開催された常議員会での決議事項等が下記のとおり報告されました。

- (1) 優良従業員表彰の推薦について
- (2) 永年継続企業表彰について
- (3) 双海中山商工会とのゴルフコンペ・交流会について
- (4) 会員数の推移について
- (5) 旧伊予商工会館の解体等について

【令和7年度重点事業】

1. 中小・小規模企業経営支援事業の強化
 - (1) 伴走型小規模事業者支援推進事業(経営支援体制の充実)
 - (2) 事業環境変化対応型支援事業
 - (3) 中小・小規模事業者の物価高騰対策支援
 - (4) 新規創業等経営安定化支援事業(創業・起業等への支援)

- (5) 求職者マッチング支援事業
- (6) 伊予市地域景気動向調査事業
- (7) BCP(事業継続計画)策定支援
- (8) 小規模事業者持続化補助金等の活用支援と経営力向上計画策定支援
- (9) 事業承継支援
- (10) 厳しい経営環境を克服するための資金繰り支援
- (11) DX推進と会員事業所のIT化支援
- (12) 外国人材活用への支援
- (13) 経営者・従業員の福利厚生事業の拡充強化
- (14) 情報セキュリティ対策支援

2. 地域資源等を活用した地域活性化の推進

- (1) 伊予市商談会の開催
- (2) 松山圏域中小企業「販路開拓市」への出店支援
- (3) 得するまちのゼミナール(郡中まちゼミ)の開催

3. 伊予市との連携

4. 建議・要望活動の展開

5. 組織・財政・運営基盤の強化

6. 調査・広報活動の推進

7. 関係団体の指導育成及び社会奉仕団体活動への支援

8. 特定商工業者関係事業

9. 中小企業の経営改善と総合的振興発展を図るため必要と認められる事業

令 和 7 年 度 収 支 予 算 (令 和 7 年 4 月 1 日 ~ 令 和 8 年 3 月 3 1 日)

総 括 表 (単位: 千円)		一 般 会 計 (単位: 千円)				中小企業相談所特別会計 (単位: 千円)			
会 計 別	予算額	収入の部		支出の部		収入の部		支出の部	
		科 目	予算額	科 目	予算額	科 目	予算額	科 目	予算額
一 般 会 計	48,133	会 費	17,600	事 業 費	10,980	補 助 金	29,940	事 業 費	5,575
中小企業相談所特別会計	39,167	事 業 収 入	8,816	管 理 費	25,323	委 託 金	1,190	管 理 費	32,092
法定台帳関係費特別会計	406	交 付 金	10,510	積 立 金	520	事 業 収 入	2,443	繰 入 金	1,500
共 済 事 業 特 別 会 計	11,301	雑 収 入	396	繰 入 金	6,733	雑 収 入	1		
退職給与資金特別会計	75,820	繰 入 金	4,798	予 備 費	4,577	繰 入 金	5,233		
会 館 特 別 会 計	3,183	繰 越 金	6,013						
議員研修積立金特別会計	1,797								
労働保険事務組合報奨金特別会計	2,150								
特定退職金共済事業特別会計	20,981								
合 計	202,938	合 計	48,133	合 計	48,133	合 計	39,167	合 計	39,167

新 会 員 の 紹 介 （ 敬 称 略 ） （ 令 和 6 年 12 月 4 日 ～ 令 和 7 年 3 月 18 日 ）

新しく会員としてご入会いただきありがとうございます。お気軽に会議所をご利用下さい。

事 業 所 名	代 表 者	業 種
双海最高カンパニー(株)	上田 沙耶	飲食・宿泊業
ムカイ住設	向井 智也	建 設 業
cut place Bee-R	谷本 法生	理 容 業
アクセル	山崎 幹夫	建 設 業
Monsieur みの吉	早田 実	イ ベ ント 業
愛媛農機販売(株)	濱地 辰己	農機具販売業
(株)エフォートメンテナンス	西本 靖	電気機械器具製造業
	土居 弘樹	軽貨物運送業
観音台ペット霊園	坂井 隆治	ペット霊園業
もにこど 2	草間 勲	飲 食 業
イズミ設備サービス	松尾 陽一	建 設 業
田中建装	田中 毅	内 装 業
	日野 京子	農 業
整体院 Pono	古橋 崇志	柔道整復師
CAKE	團上 裕佳	小 売 業
SYS	両川 智	建 設 業
YOSHINO	吉野 裕郎	畳・襖・障子・網戸張替

会 報 誌 へ の チ ラ シ 折 込 に つ い て

当所では、会員企業の発展と情報提供を図ることを目的に、会報誌へのチラシ折込を希望される事業所を募集しています。

会員事業所の方で、当所会報誌へのチラシ折込を希望される方は、下記要領にてお申込下さい。

- 折 込 月 4月、7月、10月、1月のいずれか
- 利用料金 下表のとおり

サイズ	折込料金(消費税抜き)
A4または B5	1 枚折込につき 5,000 円
A3または B4(2つ折り)	1 枚折込につき 7,500 円
パンフレット・冊子(30g)まで	1 部折込につき 10,000 円

■書類等の納品

当所が指定する部数を各自用意し、原則発行月の前月末までに納品してください。必ずA4版以下の大きさで納品をお願いします。

※その他詳細につきましては、当所HPをご覧ください。ぜひご活用ください。

協 会 け ん ぽ か ら の お 知 ら せ

【保険料率の変更について】

令和7年度協会けんぽ愛媛支部の保険料率が変更になっています。

○保険料率

- ・健康保険料率(愛媛支部) 10.03%→10.18%
 - ・介護保険料率(全国一律) 1.60%→ 1.59%
- ※介護保険は40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)が対象です。

○変更時期

- ・令和7年3月分(4月納付分)から
- ※任意継続被保険者の方は令和7年4月分の保険料から変更となります。

協会けんぽの加入者及び事業主の皆様の取組が健康保険料率の引き下げに繋がる「インセンティブ制度」を導入しています！

【お問い合わせ先】

協会けんぽ愛媛支部企画総務グループ

TEL:089-947-2100

(音声ガイダンスの後に「4」を押してください。)

伊予市地域景気動向調査について

このたび、伊予市地域景気動向調査にご回答をいただきました事業所の皆様には、ご多忙のところご協力を賜り誠にありがとうございました。

その第20回目の調査結果がまとまりましたのでご報告いたします。

なお、調査結果の詳細につきましては、商工会議所のホームページに掲載しておりますので是非ご活用ください。

調査対象期間	令和6年後期(令和6年7月～12月)
調査対象業種	小売業・サービス業・卸売業・製造業・建設業
調査対象件数	651事業所(前回643事業所)
回収件数	269事業所(前回265事業所)
回収率	41.3%(前回41.2%)

《調査結果の総括》

1 令和6年後期の経営状況及び令和7年1月～6月の予測

次の表1は各調査項目を3点満点で表わしている。以下、項目の状況を対比すると次のとおりとなる。(表1)

調査項目	前年実績		当年実績・予測		前年同期との比較
	2023年後期	2024年前期	2024年後期	2025年前期	
1 エネルギー等の高騰の影響	1.22	1.24	1.24	1.18	横ばい
2 業界全体の景況	1.57	1.56	1.55	1.53	横ばい
3 自社の景況	1.73	1.72	1.67	1.64	横ばい
4 市場の競争	1.65	1.64	1.68	1.64	横ばい
5 売上(収入)額	1.76	1.80	1.75	1.71	横ばい
6 仕入(材料代)価格	1.13	1.18	1.15	1.19	横ばい
7 労務費の傾向	1.54	1.58	1.53	1.55	横ばい
8 燃料費の傾向	1.14	1.17	1.13	1.12	横ばい
9 収益(経常利益)	1.64	1.57	1.59	1.59	横ばい
10 価格への転嫁	1.61	1.64	1.64	1.64	横ばい
11 消費税の価格への転嫁	1.78	1.80	1.82	1.79	横ばい
12 従業員の過不足※	2.34	2.32	2.31	2.34	横ばい
13 資金の調達状況	1.84	1.89	1.87	1.84	横ばい
14 金利の動向	1.94	1.87	1.80	1.74	悪化
15 取引条件	1.88	1.89	1.89	1.87	横ばい
16 従業員の高齢化	1.36	1.39	1.36	1.37	横ばい

※12. 従業員の過不足は評価点が2点をこえるほど「不足感」が強まる(＝マイナス評価)

経営者の景況判断について調査した16項目の評価点を前年同期と比較すると、「悪化」が前回調査の1項目に対し今回も1項目と同数に、「横ばい」が前回調査の12項目から15項目に増加したが、「改善」は前回調査の2項目から0項目に減少した。

前年同期より「悪化」したのは、「14.金利の動向」の1項目のみであった。「横ばい」は、「1.エネルギー等の高騰の影響」、「2.業かい全体の景況」、「3.自社の景況」、「4.市場の競争」、「5.売上(収入)額」、「6.仕入(材料代)価格」、「7.労務費の傾向」、「8.燃料費の傾向」、「9.収益(経常利益)」、「10.価格への転嫁(コストアップ等)」、「11.消費税の価格への転嫁」、「12.従業員の過不足」、「13.資金の調達」、「15.取引条件」、「16.従業員の高齢化」の16項目であった。

「横ばい」が前回調査の12項目から15項目に増加したものの、「悪化」した項目は前回調査の1項目と同数だったこと、「改善」した項目が前回の2項目に対し今回は0項目であったことから、「当市の事業者の景況判断は概ね横ばい、あるいは厳しい状況が続いている」というのが事業者の共通した認識である。

2 経営の課題

事業所が抱える経営課題として注目すべきは、「原油高」、「円安」、「ウクライナ紛争」等が起因したと思われる「原材料・仕入原価の上昇」が151件(支持率56.1%)、「燃料の高騰」が131件(支持率48.7%)とダントツの1位・2位を占めていることである。

3位は「社員の高齢化」で96件(支持率35.7%)、4位は「売上不振」で89件(支持率33.1%)、5位は「人件費高」で66件(支持率24.5%)等となっている。

NO	経営課題項目	小売 卸売業	製造業	サービス 業	運輸業	建設業	製材 建具業	その他	不明	合計
1	売上不振	19	10	23	5	18	2	6	6	89
2	需要の停滞	11	12	14	2	9		2	6	56
3	官公需の停滞	1		3	1	7	1	1	2	16
4	民需の停滞	3	2	7	2	15				29
5	競争の激化	10	7	7	3	9	1	5	5	47
6	新規参入の増加			5	1	1		4	1	12
7	大型・中型店との競争激化	8	1	4		2			4	19
8	同業店との競争激化	3	1	8	1	2		3	2	20
9	価格に税等を転嫁できない	8	9	13	1	8		2	2	43
10	消費者ニーズの変化	6	5	9	1	3			1	25
11	異業種からの参入			2			1	1	1	5
12	原材料・仕入原価の上昇	25	27	33	3	42	4	8	9	151
13	取引条件の悪化	5	2	5	1	3		1		17
14	在庫過剰	1	1	2						4
15	燃料の高騰	24	10	30	8	38	4	10	7	131
16-1	人手過不足(過剰)		1			1				2
16-2	人手過不足(不足)	7	7	8	6	25		4	5	62
17	社員の高齢化	12	14	16	7	28	3	8	8	96
18	人件費高	12	13	9	5	17	1	6	3	66
19	設備不足	2	2	4	1	3			3	15
20	設備の老朽化	11	10	16	3	6	2	5	10	63
21-1	資金繰り難(運転資金)	3	4	3	1	6	1	2	3	23
21-2	資金繰り難(設備資金)			1	1			1		3
22	後継者	8	5	11		7	1	3	2	37
23	インボイス制度への対応		3	5	1	3	1	1	2	16
24	その他			1						1
	回答総数	179	146	239	54	253	22	73	82	1,048

3 事業承継・後継者の状況について

事業承継・後継者の状況で最も多かったのは、「1. 事業承継はまだ考えていない」が108件(44.1%)、次いで「6. 後継者不在のため自分の代で廃業を考えている」が50件(20.4%)、「2. 後継者はいるが承継の時期は決まっていない」が42件(17.1%)などとなっている。

一方、「3. 後継者が決まり事業承継を進めている」が18件(7.3%)、「5. 後継者が不在で後継者候補(第三者)を探している」が17件(6.9%)、「4. 後継者への事業承継が完了した」が10件(4.1%)と、「進めている」または「完了した」を合計しても全体の1割強と少数派であることが分かった。

NO	事業承継・後継者の状況	小売 卸売業	製造業	サービス 業	運輸業	建設業	製材 建具業	その他	不明	合計	構成比
1	事業承継はまだ考えていない	19	12	23	7	25	1	10	11	108	44.1
6	後継者不在のため自分の代で廃業を検討している	10	6	13		14	1	2	4	50	20.4
2	後継者はいるが承継の時期は決まっていない	6	7	6	1	14	1	5	2	42	17.1
3	後継者が決まり事業承継を進めている	4	2	3	1	7		1		18	7.3
5	後継者不在で後継者候補(第三者)を探している	2	4	4		4	1		2	17	6.9
4	後継者への事業承継が完了した	2	3			2	2		1	10	4.1
	合計	43	34	49	9	66	6	18	20	245	100.0

4 まとめ

2023年(令和5年)5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられ、法律に基づく外出自粛は求められなくなり、行動制限も課されなくなった。しかし、「コロナ過の影響」とは別の問題として、少子高齢化の影響で従業員の高齢化・人手不足が顕在化していること、事業承継の問題では後継者不在で自分の代で廃業を考えている事業者が多いことから、国・愛媛県をはじめ、伊予市、伊予商工会議所及び事業者を支援する関係機関等がさまざまな課題を抱えている事業者に、さまざまなサポートを継続することが求められている。

各種支援制度の概要やサポート体制等に関して、まだまだ周知徹底できていないところもあるので、事業者のニーズを踏まえて引き続き、きめ細かい対応をしていく必要があると思われる。

労働保険の年度更新は お早目に！！

【令和7年度労働保険の年度更新期間は
6月2日(月)～7月10日(木)です！】

今年度も労働保険の年度更新手続きの時期がやってまいります。

労働保険に加入されている事業主の方々は、令和6年度に申告納付した概算保険料の確定精算と、令和7年度の概算保険料の申告・納付手続き及び一般拠出金の申告・納付手続きを上記年度更新期間中に行わなければなりません。

年度更新の時期が社会保険の算定基礎届の提出時期と重なりますので、手続きの準備はお早めをお願いします。

※ご不明な点がございましたら、愛媛労働局・松山労働基準監督署・ハローワーク松山にお問い合わせください。

なお、当所労働保険事務組合へ事務委託されている事業主におかれましては、後日送付いたします年度更新に関する「算定基礎賃金等の報告」等の書類を提出期限(封筒表に記載)までに必ず当商工会議所までご提出下さい。

※提出期限は厳守して下さい。

労働保険事務組合を ご活用下さい！！

労働保険(労災保険・雇用保険)への加入手続きや保険料の納付手続き、雇用保険の被保険者に関する手続きなど、労働保険事務の処理は専門の担当者をおくことのできない中小企業の事業主にとっては事務の大きな負担となっているのではないのでしょうか。

「労働保険事務組合」とは、このような事業主の事務の負担を軽減するために、中小企業の事業主を構成員とする商工会議所等の団体が、事業主に代わって労働保険の事務処理をする制度です。

伊予商工会議所では、厚生労働省の認可を受けて、この「労働保険事務組合」となっておりますので、特に労働保険に未加入の事業主におかれましては、事務委託されることをお勧め致します。

お問い合わせ

労働保険事務組合

伊予商工会議所

宇都宮・大政 まで

TEL 982-0334



労働保険関係の手続きは 電子申請で簡単・便利に！

労働保険に関する申請や届出について、書面での手続きではなく「電子申請」を使うことで、インターネットを経由して「カンタン・便利に」手続きできます。

大量の申請書類への記入も簡単&スピーディーで、前年度の情報を取り込み、入力チェック機能や自動計算機能で、記入漏れや記入ミスを防げます。

労働局や労働基準監督署などの窓口に出向く必要がないため、窓口での待ち時間や移動費などのコストも削減できます。

申請・届出用紙の入手が不要で、「e-Gov」サイトにアクセスし、24時間365日いつでも手続きが可能になります。

【労働保険の電子申請に関する特設サイト】

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/hoken/denshi-shinsei/tokusetusaito.html

雇用保険料率について ～令和7年度から変更になります～

令和7(2025)年4月1日から令和8(2026)年3月31日までの雇用保険料率は以下のとおりです。

事業の種類	雇用保険料率	事業主負担率	被保険者負担率
一般の事業	14.5/1000	9/1000	5.5/1000
農林水産・清酒製造の事業	16.5/1000	10/1000	6.5/1000
建設の事業	17.5/1000	11/1000	6.5/1000

インドへ経済ミッション団を派遣 ～マドラス商工会議所とMOUを締結～

愛媛県商工会議所連合会では、昨年に引き続き2月2日から7日までの間、愛媛県との合同事業として、インド共和国タミルナドゥ州チェンナイに海外経済視察団(団長高橋会頭他17名)を派遣しました。

インドは、世界最大の人口を有するとともに急速な経済発展を遂げており、今後、世界経済をけん引する国として注目されています。

今回の訪問では、タミルナドゥ州を管轄するマドラス商工会議所と愛媛県及び県商工会議所連合会の3者で、双方の経済交流に向けた覚書(MOU)を締結するとともに、現地経済人との交流や、日系企業や技術系大学等を訪問しました。

今後は、県やマドラス会議所と連携して、企業の海外展開や人材確保など、インドとの経済交流の促進に取り組んでいきます。



マドラス商工会議所

インド28州の中で第2位のGDPを誇るタミルナドゥ州が管轄エリア。1836年に設立され、会員数は賛助会員含め約3千社。

政府機関等と連携した経済施策の策定、原産地証明・VISA等の手続き支援、国際貿易促進などの事業を行っています。



令和7年度の商工会議所年会費 口座振替は6月30日です

令和7年度の商工会議所年会費の納付をお願いする時期となりました。

「口座振替」の会員事業所の皆様には、5月中旬にお知らせを送付させていただきます。

なお、令和7年度の会費は6月30日(月)にご指定の預金口座から引き落としをさせていただきます。

また、口座振替の手続きをすまされていない会員事業所の皆様には、職員がお伺い致しますのでよろしくお願い申し上げます。

※「口座振替」の申し込みは、
当所総務課までご連絡下さい。

(TEL:089-982-0334)



新入社員研修会(若手社員) 1日研修コースを開催

令和7年3月24日(月)、旧会館にて「新入社員研修会(若手社員)1日コース」を、12事業所21名の新入社員の皆さんに参加いただき、開催いたしました。

本研修は、新入社員・若手社員が、企業人・組織人としての基本姿勢やマナー・心構え、コミュニケーションと取り方等を学習し、その資質向上を図り即戦力となることを目的として実施しております。

講師には、(株)エンカレッジの人財育成アドバイザーをお迎えし、行動を確認することで身につける実践型研修として好評をいただいています。



「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【ご融資額】お子さま1人あたり350万円以内 【金利】年2.95% 固定金利 ※令和7年4月1日現在

【ご返済期間】18年以内 【ご返済方法】毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済の可能)

※詳しくは、HP(「国の教育ローン」で検索)または教育ローンコールセンター(0570-008656(ナビダイヤル)または(03)5321-8656)までお問い合わせください。

青年部 活動通信

愛媛県大会引継ぎ式ほか



多度津YEGとの交流会を実施

令和7年2月1日(土)、姉妹YEGである多度津YEGとの交流会を伊予市近郊にて実施しました。

ゴルフ組と観光組に分かれ、観光組では参加者全員が初乗車となった観光列車「伊予灘ものがたり」を満喫しました。

懇親会では全員が集まり、単会の今後のことや思い出話に花を咲かせ楽しい夜になりました。



あつまれいよしのお仕事を実施

令和7年2月28日(金)、港南中学校1年生224名(参加12社)を対象に働く意義や企業説明等を行う出前授業を実施しました。

この事業も4年目ですが、子供達だけではなく参加したメンバーの自己研鑽にも繋がる事業だと改めて感じました。



臨時総会・卒業式、OB会総会を開催

令和7年3月14日(金)、伊予商工会議所旧会館において令和7年度の事業計画等を審議する臨時総会と令和6年度卒業生4名の卒業式、そしてOB会総会を実施しました。

活躍されていた先輩が卒業されるのは寂しいですが、想いを後輩が受け継ぎ、先輩方に恥じないように邁進していきたいと思っています。

泉寛治 君、児玉健太郎 君、隅田哲 君、西田晃一 君、
ご卒業おめでとうございます。



愛媛県大会西条YEGへの引継ぎ式を実施

令和7年3月25日(火)、平久において今年度県大会を開催した伊予YEGより西条YEGに対して県大会に臨む心構えや注意点等を伝える引継ぎ式を実施しました。

令和5年度開催の大洲YEGより引き継いだ熱い想いを西条YEGに引き継ぐことができ安堵しております。

これにて、9年に1度の県大会および県連運営を無事終了することができました。

関係各位の皆様改めて感謝申し上げます。

ありがとうございました。



女性会 活動だより

新年会・研修会へ参加



新年会を開催

令和7年1月20日(月)、新年会をミュゼ灘屋で開催しました。

当日は、昨年のセミナーでご縁でご入会いただきました2名の歓迎会を兼ね、新年に相応しい華やかな会となりました。久々に新会員さんの入会があり、今後の活動が活発になればと思います。



中予ブロック研修会に参加

令和7年1月24日(金)、マリベールスパイアで開催された県連主催の中予ブロック研修会に、武智会長以下4名で参加しました。

講演テーマは「フットケアで取り組む100年歩ける足づくり」で、講師は、フットケアサロンKOKORO代表の古川紗江さんでした。高齢化が進む日本において、「歩ける健康」維持の必要性についてデータや事例などを交えお話がありました。足の健康づくりから健康寿命について考える研修となりました。

終了後は、松山女性会さんの新年会に参加させていただきました。美味しい食事と宇和島女性会さんによる県大会のPR・余興等で楽しい時間を過ごしました。



県連会員研修会に参加

令和7年3月18日(火)、ANAクラウンプラザホテル松山で開催された会員研修会に、武智会長他2名で参加しました。

講演テーマは、「国連元職員が教えるSDGs経営とビジネスの未来図」で、講師は、社長のための経営事務所 所長 Nose Yukiyoさんでした。SDGs誕生秘話や、企業経営において環境や社会に配慮した経営が求められている話など、今後の国際市場や地域経済に与える影響についてお話がありました。今後の経営戦略について考える機会となる研修でした。



【会員募集中！】 女性会に入会して一緒に活動しませんか？facebookでも情報発信中！！

